

報告事項

【学会活動報告】

1. 2012 年 11 月～2013 年 10 月での主な活動（副会長 横山明子）

- ・研究大会・研究セミナーの開催：
第 34 回研究大会（大会実行委員長 若松養亮、2012 年 10 月 27 日（土）・28 日（日）、滋賀大学大津キャンパス）
第 31 回研究セミナー（実行委員長 吉本圭一、2013 年 6 月 9 日（日）、九州大学）
- ・学会誌、ニューズレターの発行：
『キャリア教育研究』第 31 巻第 2 号（2013 年 3 月 31 日発行） 第 32 巻第 1 号（同 9 月 30 日発行）。
ニューズレター第 73 号（2013 年 3 月 31 日）、第 74 号（同 5 月 10 日）、第 75 号（同 9 月 30 日）
- ・キャリア・カウンセラー資格認定

2. 会員の状況（事務局長 中村修）

2012 年度の定期総会（2012 年 10 月 27 日）より 2013 年度第 1 回理事会（2013 年 9 月 29 日）までに 113 名、1 団体の新会員が承認され入会した。退会者は 86 名、物故者 1 名である（入退会とも資料 1 参照）。これより 9 月 29 日時点で 1034 名（一般会員 928 名、一般(学生)会員 106 名）、名誉会長 1 名、名誉会員 5 名、賛助会員 8 団体となった。

*総会成立要件については、2013 年度第 1 回理事会（2013 年 9 月 29 日）において承認を受けた一般会員数 1034 名を適用する。

3. 会議の開催等（事務局長 中村修）

- ・会議の開催
2012 年度第 2 回常任理事会 2013 年 1 月 14 日（月） 国際文献社 江戸川橋会議室
2012 年度第 3 回理事会 2013 年 4 月 7 日（土） 国際文献社 高田馬場会議室
2013 年度第 1 回常任理事会 2013 年 6 月 23 日（月） 早稲田大学大隈タワー 302 室
2013 年度第 1 回理事会 2013 年 9 月 29 日（日） 国際文献社 高田馬場会議室
2013 年度第 2 回理事会 2013 年 10 月 26 日（土） 名古屋大学
- ・会議等への参加（役員・委員の出張）
日本心理学諸学会連合 理事会：2012 年 12 月 23 日（日）（会長）、2013 年 6 月 16 日（日）（副会長）
日本進路指導協会：2013 年 6 月 11 日（火）、2013 年 9 月 24 日（火）（すべて副会長）
スクールカウンセリング推進協議会：2012 年 12 月 5 日（水）、2013 年 9 月 10 日（火）（すべて菊池武剋前会長）
- ・共催・後援など
[後援名義使用承諾]
東京都専修学校各種学校協会第 19 回専門学校教育研究会（2013 年 3 月 14 日開催）
九州大学人間環境学研究院 国際セミナー（2013 年 3 月 9 日～10 日開催）
日本産業カウンセリング学会第 18 回大会（2013 年 11 月 2 日～4 日開催）
第 39 回関東甲信越地区中学校進路指導研究協議会群馬大会（2013 年 11 月 8 日開催）
バーチャル・カンパニートレードフェア 2013
（NPO アントレプレナーシップ開発センター 2013 年 11 月 24 日開催）

【委員会報告】

1. 学会誌編集委員会報告（委員長 若松養亮）

【報告事項】

1. 学会誌編集状況

- (1) 『キャリア教育研究』第 32 巻 1 号の発行
『キャリア教育研究』第 32 巻 1 号を 2013 年 9 月 30 日付で発行。研究論文については原著論文 1 編、資料論文 2 編を掲載
- (2) 論文の投稿・審査状況
- ・ 2011 年 1 月 1 日～ 12 月 31 日の新規投稿論文受稿数 13 編
 - ・ 2012 年 1 月 1 日～ 12 月 31 日の新規投稿論文受稿数 13 編
 - ・ 2013 年 1 月 1 日～ 10 月 10 日の新規投稿論文受稿数 9 編
 - ・ 2013 年 10 月 10 日時点での論文審査状況は、以下の通り
- | | |
|--------|--------------------|
| 採択済み | 3 編（第 32 巻 1 号に掲載） |
| 審査中 | 4 編 |
| 投稿者修正中 | 9 編 |

2. 研究推進委員会（委員長 下村英雄）

【報告事項】

(1)2013 年度第 1 回研究ワークショップ

（日本キャリア教育学会関東地区部会総会と共催）

日時：7 月 20 日（土）12:30～14:00

場所：日本体育大学（東京都世田谷区）

講師：田村和弘先生（新潟県三条市立第三中学校）

題目：中学校における進路学習プログラムの開発～職場体験学習を中心に

(2)2013 年度第 2 回研究ワークショップ

（日本キャリア教育学会関東地区部会大会と共催）

日時：10 月 12 日（土）16:00～17:30

場所：日本体育大学（東京都世田谷区）

講師：京免徹雄先生（郡山女子大学）

深沢亨史先生（荒川区立第三中学校）

(3)2013 年度第 3 回研究ワークショップ

（日本キャリア教育学会第 35 回研究大会内にて開催）

日時：10 月 26 日（土）16:15～17:15 分

講師：株式会社インテリジェンス 吉岡 芽薫美氏

3. 情報委員会報告（委員長 白木みどり）

【報告事項】

1. JSSCE News Letter（第 73 号、第 74 号、第 75 号）の発行（事務局と共同）
2. キャリア教育関連研究の紹介記事を学会誌『キャリア教育研究』に掲載
第 32 巻第 1 号（2013 年 10 月発行）2012 年度発行分の研究論文

紹介した学会（掲載順）：

日本キャリアデザイン学会、教育社会学会、日本産業学会、
日本産業カウンセリング学会、日本インターンシップ学会、日本道德教育学会
日本道德教育方法学会、日本特別活動学会、日本教育実践学会、日本学校教育学会
日本教育心理学会、日本心理臨床学会、日本感情心理学会、日本健康心理学会
日本パーソナリティ心理学会、日本学校メンタルヘルス学会

4. キャリア・カウンセラー資格認定委員会報告（委員長 伊藤彰茂）

【報告事項】

1. キャリア・カウンセラー養成研修講座に関する事項

(1)2013 年度 第 1 回キャリア・カウンセラー養成研修講座

開催日時：2013 年 6 月 9 日(日) 9:00～12:10

会 場：九州大学文・教育・人間環境学府（第 31 回研究セミナー 会場）

講師・内容：b 分野 植村善太郎先生（福岡教育大学 准教授）

「社会調査の基本デザイン～作業仮説と項目の作成を中心に～」

c 分野 永田萬亨先生（福岡教育大学 教授）

「職業・労働の現実と能力形成」

受講者数：21 名（当日申込のみ）

(2)2013 年度 第 2 回キャリア・カウンセラー養成研修講座

開催日時：2013 年 10 月 26 日(土) 9:00～12:10

会 場：名古屋大学（第 35 回研究大会 会場）

講師・内容：a 分野 浦上昌則先生（南山大学 人文学部 教授）

「『職業』という用語をめぐる混乱が職業選択を難しくしている!？」

—知識と判断を整理する—

c 分野 橋本光生先生（NPO 学生キャリア支援ネットワーク 理事長）

「産業・職業に関する理解・実際」

2. キャリア・カウンセラー養成研修基礎講座に関する事項

(1)2013 年度第 1 回キャリア・カウンセラー養成研修基礎講座

開催日：2013 年 9 月 14 日(土)、15 日(日)

会 場：大阪大学中之島センター（大阪市北区中之島 4-3-53）

講座内容：a、b、c 分野開講 + 修了試験

・ a 分野 川崎友嗣先生（関西大学）

「キャリア教育とキャリア・カウンセリングの理論」

・ b 分野 中條敦仁先生（皇學館大学）

「キャリア・カウンセリングのスキル」

・ c 分野 伊藤彰茂先生（愛知みずほ大学）

「労働と職業世界の理解 I・II」

・ 修了試験（筆記試験）90 分

受講者数：16 名

(2)2013 年度第 2 回キャリア・カウンセラー養成研修基礎講座

開催日：2014 年 2 月 15 日(土)、16 日(日)

会 場：ウインクあいち（名古屋市中村区名駅 4-4-38）

講座内容：a、b、c 分野開講 + 修了試験（90 分）

- ・ a 分野 川崎友嗣先生（関西大学）
「キャリア教育とキャリア・カウンセリングの理論」
- ・ b 分野 中條敦仁先生（皇學館大学）
「キャリア・カウンセリングのスキル」
- ・ c 分野 伊藤彰茂先生（愛知みずほ大学）
「労働と職業世界の理解 I・II」
- ・ 修了試験（筆記試験）90 分

3. キャリア・カウンセラー資格取得・更新ならびに返還状況について

認定日	新規	更新	返還
2013 年 4 月 7 日(日) (2012 年度第 3 回理事会)	10	0	0
2013 年 9 月 29 日(日) (2013 年度第 1 回理事会)	5	0	4

更新手続き者 該当なし。

学会認定キャリア・カウンセラー資格取得者数 154 名（2013 年 9 月 30 日現在）

4. ガイダンスカウンセラー資格申請について

本学会認定「キャリア・カウンセラー資格」認定者を対象とした、ガイダンスカウンセラー認定に係る手続きが 2013 年 4 月に完了。必要手続きが完了した会員についてはスクールカウンセリング推進協議会より認定証送付済。認定者数：37 名

5. 資格認定事務局移転の可能性について

現在資格認定事務局がおかれている愛知みずほ大学（豊田キャンパス）は、2014 年 4 月 1 日をもって名古屋市内に全面的に移転することが決定しており、それに伴って現在事務局が置かれている豊田キャンパスは完全に閉鎖されることになっている。したがって、現行のままの状況で事務局を継続させることは困難なことから、可能なかぎり移転後に業務に支障がでないように配慮し移転先を検討中である。

【2014 年度事業計画（案）】（※一部 2013 年度事業を含む）

6. 各種講座の開講について

(1) キャリア・カウンセラー養成研修講座の開催

- ① 1 回目：第 32 回研究セミナー開催時
- ② 2 回目：第 36 回研究大会開催時

(2) 2013 年度第 2 回 キャリア・カウンセラー養成研修基礎講座の開催（2013 年度事業）

開催場所：ウインクあいち（名古屋市中村区名駅 4-4-38）
開催日：2014 年 2 月 15 日(土)、16 日(日)開催予定

(3) 2014 年度第 1 回 養成研修基礎講座の開催

開催場所：東京都内
開催日：2014 年 9 月初旬 土曜・日曜 を予定

(4) 2014 年度第 2 回 キャリア・カウンセラー養成研修基礎講座の開催

開催場所：大阪市内
開催日：2015 年 2 月 土曜・日曜 を予定

(5) キャリア・カウンセラー研修アドバンス講座の開講に関して

アドバンス講座は隔年開講のため、2014 年度が開講年度にあたる。日程・スケジュールの関係から、キャリア・カウンセラー養成研修基礎講座と同じ日程で開講することとなる。開講時期は、第 1 回時又は第 2 回時のいずれかを予定。

5. 倫理委員会報告（委員長 横山明子）

【報告事項】

今後の活動として、2012 年度に改定された学会倫理綱領について、学会員からの要望をうけて、倫理綱領に違反が認められた場合の手続きや、その適用と実行の問題を検討する。

6. IAEVG 国際大会開催準備委員会（委員長 三村隆男）

【報告事項】

（1）準備委員会の開催

- ・第3回準備委員会：2013年4月 7日（日）：国際文献社 高田馬場会議室
- ・第4回準備委員会：2013年6月23日（日）：早稲田大学：三村研究室
- ・第5回準備委員会：2013年8月13日（日）：早稲田大学：三村研究室

（2）資金調達について

- ・国際大会の運営資金ねん出のひとつとして万博記念助成金等の申請を予定している。申請にあたっては、自己資金が一定額存在することが求められている。そのため、学会自己資金に関する審議を求めた結果、常任理事会にて合計 400 万円の自己資金が用意できることを確認。学会本体と CC の会計から拠出することになった。

（3）つくば国際会議場との文書の交換（2013年5月17日）：理事会承認済み

○つくば国際会議場からの申し出に基づいて、会議場利用申請書および今後の使用期間の絞り込み・内容変更の申し出、支払い・取消料の基本ルール等について、契約をかわした。具体的には下記のとおり。

- ・2013年4月 契約（申請書、承認書の取り交わし）
- ・2014年9月 第一次（使用期間の絞り込み、内容変更の承認書発行）
- ・2015年4月 第二次（使用会議室の絞り込み、内容変更の承認書発行）
- ・2015年6月 第三次（使用会議室の確定）

○基本ルールとして、①承認書取り交わし時に会議室代の 10%（申込金）、②会期の3か月前までに会議室代の 40%、③会期の1か月前までに会議室代の 50%（調整）。支払いについては別途相談。取消料は支払い基準に合わせた取消規定。

（4）準備委員の増員

準備委員会の業務の拡大に備え以下の2名を準備委員会委員とし、第5回準備委員会から出席を求めた。

京免徹雄（郡山女子大学短期大学部） 吉岡芽薫美（株式会社インテリジェンス）

（5）サイエンティフィック・コミッティーについて

- ・サイエンティフィック・コミッティー依頼予定を以下にした。

日本、中国、香港、台湾、韓国、インドネシア、フィリピン、シンガポール、インド、ドイツ、フランス×2名、フィンランド、イギリス、アメリカ×3名、カナダ、オセアニア、ベネズエラの各国専門家に依頼することとした。

（6）IAEVGプログラム案

開催日時：2015年9月18日～9月21日 場所：つくば国際会議場

	午前 (10:00-12:00)	ランチ タイム	午後1 (13:00-15:00)	コーヒー ブレイク	午後2 (15:30-17:30)	休憩	晩 (18:00-20:00)
9月18日 (金)	会場準備 (必要に応じて日本またはIAEVG委員会等)	受付 開始	開会式 ～基調講演 仙崎先生	コーヒー ブレイク	アジアシンポジウム (ARACDシンポジウム) 登壇予定者 インドネシア、インド、中国、韓国、日本の各国研究者		レセプション (ウェルカムドリンク)
9月19日 (土)	研究発表1 (口頭発表、ポスター)		研究発表2 (口頭発表、ポスター)		15:30～記念講演1 David Blustein またはNadya A. Fouad		カルチャルウォーク
					16:30～IAEVG総会		
(日本キャリア教育学会養成講座、試験等)				(日本キャリア教育学会 総会等)			
9月20日 (日)	研究発表3 (口頭発表、ポスター)		研究発表4 (口頭発表、ポスター)		記念講演2 アメリカのキャリア教育現場 の実践者等		ガラディナー
9月21日 (月)	国際シンポジウム (IAEVGシンポ) 登壇予定者：IAEVG理事、筑波大学藤田先生等		閉会式		IAEVG委員会等 ／エクスカーション		

(7) 広報関連

- ・アナウンスメント・カードを作成し、ARACDスラバヤ大会、IAEVGモンペリエ大会で配布している。
- ・国際大会のHPを開設し、IAEVGのHPとリンクをはっている。
- ・ARACDスラバヤ大会、IAEVGモンペリエ大会にて、閉会式などの場をかり2015年の日本大会のアナウンスを行っている。

【研究大会・研究セミナー報告】

1. 第 34 回研究大会報告 (大会実行委員長 若松養亮)

2012 年 10 月 27 日 (土)・28 日 (日)、滋賀県大津市の滋賀大学大津キャンパスにて開催

テーマ：今、新たに求められる学校と職業の接続

ニューズレター73号、学会誌31巻2号に報告を掲載済み。

【収入】			【支出】		
費目	金額	内訳・備考	費目	金額	内訳・備考
大会開催補助費	200,000	学会本体より	備品・消耗品	168,237	名札、ピン、ラミネーター、休憩室用飲料、インクカートリッジ、トナー等
大会参加費	1,665,000	正会員予約 5,000円×150名 学生会員予約 3,000円×17名 当日正会員 6,000円×48名 当日学生会員 4,000円×7名 当日非会員7,000円×59名 当日非会員学生 5,000円×27名	通信費	23,002	レターパック、切手等
論文掲載費	236,000	個人研究発表 2,000円×83名 非会員連名費 2,000円×25名 シンポジウム開催費5,000円×4件	印刷製本費	457,860	プログラム、論文集の印刷・製本
協賛金	330,000	広告掲載料 A4×1ページ50,000円×3件 A4×半ページ30,000円×6件	アルバイト代	572,200	学生・院生アルバイト(事前準備も含む)
弁当代	72,000	個人で支払ったもののみ	講師謝礼	60,000	基調講演講演者(交通費含む)
教育研究懇談会	581,000	正会員予約 5,000円×73名 学生会員予約 4,000円×7名 当日正会員 6,000円×23名 当日学生会員 5,000円×10名	会議費	126,694	準備委員会開催費(交通費含む)
論文集販売	6,000	2,000円×3冊	弁当代	178,000	個人申し込み分、理事会分、委員会分、CC認定運営委員会分、準備委員会分、学生アルバイト分
理事会・委員会費用	64,000	弁当代	手数料	630	入金手数料等
CC認定事務局より	14,300	教室使用料、弁当代	教育研究懇談会等	481,866	休憩室用お菓子を含む
合計	3,168,300		レンタル料	98,230	大学内教室貸借料、ポスターパネルレンタル料
			諸雑費	101,581	二重払い者への返金を含む
			剰余金(学会本体に寄付)	900,000	以上の経費を収入から差し引き分
			合計	3,168,300	

2. 第 31 回研究セミナー報告（セミナー実行委員長 吉本圭一）

2013 年 6 月 9 日（土）に九州大学箱崎文系地区キャンパスで開催された。「キャリア教育とアクティブ・ラーナー」というセミナーテーマを設定した。当日は、全国各地から、一般参加の学会員 40 名、非会員 20 名、大学院生 9 名が参加、登壇者 5 名を含めて大学や学校・行政・NPO 等の関係者、研究者や大学院生による活発な質疑応答が行われた。

ニューズレター 75 号（2013 年 9 月末日付発行）、学会誌 32 巻 2 号（2014 年 3 月末日付発行予定）にて概要報告を掲載。

収入の部		
学会補助費	100,000	
大会参加費	149,000	会員@2000×40、非会員@3000×20、学生1000×9
弁当代（注文分）	30,000	@1000×30
合計	279,000	
支出の部		
講師謝金・交通費	120,000	基調講演講師・シンポジスト3名分
通信費	20,000	通信・連絡（準備のための交通費を含む）
会場準備費・備品代	36,000	印刷物・掲示物（拡大印刷紙）・コピー・電池・テープ・文具等
準備人件費	58,000	前日・当日スタッフ補助（学生・社会人9名）
消耗品費	15,000	飲み物・お菓子・紙コップ・ゴミ袋等（前日分を含む）
弁当代・昼食代	30,000	注文分（実行委員、講師、スタッフ分を含む）
合計	279,000	
収入合計－支出合計 = 0 円		
以上のとおり報告します		
平成25年6月9日		
事務局 会計	中島 弘和	

【地区部会活動】

1. 北海道・東北地区部会活動

2013 年 3 月 30 日 (土) 研究会および総会 (仙台市 PARM-CITY131 会議室)

「被災地のキャリア教育とその支援」

講師；木村 和史 (新潟県教育庁高等学校教育課)

話題提供；非営利団体「みらいず works」

2013 年 10 月 6 日 (日) 研究会 (福島市 NBF ユニックスビル会議室)

「若者のキャリア形成と生活リズム～睡眠リズムと学校・職場適応の問題～」

講師；浅岡 章一 (江戸川大学社会学部・同大学睡眠研究所研究員)

また、この間に学会情報の提供や地区部会活動に関する意見募集、会員活動の情報提供など行った。

代表：五十嵐敦 (福島大学総合教育研究センター)

2. 関東地区部会活動

2012 年度 活動報告

1. 第 1 回研修会・総会 2012 年 5 月 12 日 (土) (日本体育大学)

講演：太田あや 「東大合格生のノートはかならず美しい」

2. 第 2 回研修会 2012 年 7 月 21 日 (土) (日本体育大学)

発表 1 「雇用保険の雇用継続給付の実際と活用について」

大泉昌悦 (長井公共職業安定所 職業相談部門 就職促進指導官)

発表 2 「多国籍企業での自己、他者理解 (「MBTI」社内活用の実践)」

西村孔江 氏 (ガリバー・トラベル・エージェンシー (株))

3. 第 3 回研修会 2012 年 10 月 6 日 (土) 14:00～17:00 (早稲田大学)

会場：早稲田大学 26 号館 (大隈記念タワー) 3 階 302 教室

「米国のキャリア教育報告」

テーマ：米国カリフォルニア州のキャリア教育を中心として

- 早稲田キャリア教育研究会キャリア教育視察報告 -

カリフォルニア州の初等教育段階におけるキャリア教育の実際

工藤 美樹子 (港区立青南小学校 主任教諭)

カリフォルニア州の中学校におけるキャリア教育の実践事例 野崎 倫子 (廿日市市立七尾中学校 教諭)

カリフォルニア州の特徴的な高等学校二校とそのキャリア教育

石井 克己 (成蹊中学・高等学校 教諭)

カリフォルニア州のキャリア教育と矯正教育

宮古 紀宏 (早稲田大学教育・総合科学学術院 助教)

カリフォルニア州のキャリア教育と教師教育

三村 隆男 (早稲田大学教育・総合科学学術院 教授)

4. 関東地区研究大会 2012 年 10 月 13 日 (土) 10:00～17:00 (日本体育大学)

講演 「生きるためのエンディング・ノート」

尾上正幸 氏 (明治大学サービス創新研究所 客員研究員)

研修会

(1) 講師 「認知的タスク分析を活用した研修プログラムの開発ーキャリア・コンサルティングのノウハウの共有化を目的としてー」

榎野 潤 ((独)労働政策研究・研修機構 キャリア支援部門 主任研究員)

研究・実践発表

(2) 発表 「自己理解と自己成長のためのポジティブ心理学ワークを取り入れた授業実践」

稲垣久美子（明治大学政治経済学部）

- (3)発表 「教員へのキャリア発達支援」 海藤美鈴（東京家政大学大学院人間生活学総合研究科）
(4)発表 「強み(Strengths)に着目した個人事業主のキャリア・コンサルティングプロ家庭教師の事例報告」 金澤良昭（西武文理大学サービス経営学部 専任講師）
(5)発表 「横浜パーソナル・サポート・サービスモデル事業の実践と課題—「生活・しごとわかもの相談室」の取り組みを通して—」 島津和代（アシスタント・パーソナル・サポーター）

5. 第4回研修会 2012年12月22日（土）14:00～17:00（早稲田大学）

会場：早稲田大学 26号館（大隈記念タワー）3階302教室

「シンポジウム」

テーマ：校種間の円滑な接続への挑戦—これまでとこれから—

講師：小原 武 様（京都教育大学附属京都小中学校 中等部主事[研究主事]）

永井 哲明 様（中村中学校・中村高等学校 副校長）

井上 泰介 様（株式会社ベネッセコーポレーション 高校事業部 進路・表現企画課 課長）

司会：三村 隆男（早稲田大学大学院教職研究科）

2013 年度 活動計画（案）

1. 2013年 7月20日（土） 第1回研修会・総会 12:30～17:00（日本体育大学）

研修1 日本キャリア教育学会研究推進委員会第1回研究ワークショップ

「中学校における進路学習プログラムの開発～職場体験学習を中心に」

講師 田村和弘 氏（新潟県三条市立第三中学校）

研修2 「キャリア支援者のための、リフレクティング・ワークショップ」

講師 岡野洋美 氏（株ヒューミン）

総会

2. 2013年10月12日（土） 関東地区研究大会 10:00～17:30（日本体育大学）

講演 「キャリア教育におけるキャリアカウンセリングの機能と役割

—効果的な支援とその具体的方法を考える—

講師 宮城まり子 氏（法政大学 キャリアデザイン学部教授）

研修会

演習 「キャリアシュミレーション・プログラムの構造と実習」

深町珠由（労働政策研究・研修機構）

研究発表

(1)「高校生の重要な他者からの支援に対する影響の研究」

橋本孝志（広島大学大学院・統計数理研究所特別共同利用研究員）

シンポジウム 「大学におけるキャリア教育」

(1)「大学におけるキャリア教育実践講習の実施について」

江川裕子（特定非営利活動法人 キャリア・コンサルティング協議会）

(2)「大学におけるキャリア教育実践講習の内容」

町澤京子（東邦大学 非常勤講師）

(3)「大学におけるキャリア形成支援とキャリア教育」

島原富士江（日本体育大学 非常勤講師）

(4)「キャリア教育の実践」

島津和代（天理大学 学長室 キャリア教育担当）

コーディネーター 村松邦子（ウェルネス・システム研究所 所長）

研究推進委員会 第2回研究ワークショップ

16:00～17:30

(1)講師① 深沢亨史 先生（荒川区立第三中学校）

『数学的思考力・表現力を高める中学校数学科授業実践～キャリア教育の視点による研究』

(2)講師② 京免徹雄 先生（郡山女子大学）

『フランスの進路指導における教員と相談員との連携—リヨン郊外の教育困難校を事例として』
コーディネーター 下村英雄 (労働政策研究・研修機構)

- 3. 2013 年 11 月 9 日 (土) 第 2 回研修会 (早稲田大学)
- 4. 2014 年 1 月 25 日 (土) 第 3 回研修会 (早稲田大学)

代表 本間啓二 (日本体育大学体育学部)
副代表 三村隆男 (早稲田大学大学院) 木村 周 (東京成徳大学院心理学研究科客員教授)

3. 中部地区部会活動

1. 講演 (2011 年度総会時)

日 時 : 2012 年 5 月 20 日 (日)
場 所 : 南山大学名古屋キャンパス D 棟 3 階 D34 教室
参加者 : 25 名 (会員 24 名、非会員 1 名)
講 演 : 在り方生き方としての職業観
講師 東海学園大学教授 三宅章介氏

2. 第 1 回研究会

日 時 : 2012 年 8 月 19 日 (日)
場 所 : 南山大学名古屋キャンパス D 棟 4 階 D43 教室
参加者 : 26 名 (会員 24 名、非会員 2 名)
テーマ : 「大人への階段をのぼる」それを促し、支える役割への心理学的視座
—カウンセラーとして、大学のキャリア教育担当者として心がけていること—
話題提供者 : 駿河台大学心理学部准教授 永作 稔氏

3. 第 2 回研究会

日 時 : 2012 年 12 月 15 日 (日)
場 所 : 南山大学名古屋キャンパス D 棟 5 階 D51 教室
参加者 : 16 名 (会員 11 名、非会員 5 名)
テーマ : 田原市のキャリア教育の現状と課題
—ふるさとに学び人がつなぐ田原の人づくり—
話題提供者 : 愛知県田原市教育委員会 学校教育課指導主事
山上 高弘 氏

代表:浦上昌則(南山大学)
副代表:坂柳恒夫(愛知教育大学) 伊藤由美子(愛知みずほ大学)

4. 近畿・中国・四国地区部会活動

第 14 回研究大会を開催 (兵庫県教育カウンセラー協会との共催)
日時 : 2013 年 6 月 29 日 (土) 13:00~17:00
場所 : 大手前大学さくら夙川キャンパス
参加者 : 会員 38 名、非会員 3 名、計 41 名 (兵庫県教育カウンセラー協会会員 40 名)
講演 :
「交流分析の理論と技法を生かした進路支援 : エゴグラムの活用を中心に」
今西一仁氏 (高知県心の教育センター指導主事)

代表：伊藤博（大手前大学）
副代表：湯尾慎一（芦屋大学）・三保紀裕（島根大学）

5. 九州・沖縄地区部会活動

①第12回研究大会

日時 2013年1月12日（土）13:00～17:00（受付12:30開始）

場所 九州大学 文・教育・人間環境学府研究棟 2階会議室

シンポジウム 「学校外の教育資源を活用したエンパワーメントの実際と効果」

指定討論者 吉本 圭一（九州大学）

コーディネーター 大山佳三（熊本学園大学講師）

シンポジスト 今村 亮（NPO法人カタリバ事業部長）

西田将浩（NPO法人日本キャリアアセスメント協会理事長）

森山円香（NPO法人 Teach For Japan

学習支援事業本部九州事業部エリアマネージャー）

②日本キャリア教育学会第31回研究セミナー

日時 2013年6月9日（日）13:20～17:20（受付12:30開始）

場所 九州大学 文・教育・人間環境学府研究棟 2階会議室

基調講演「成熟社会型マンパワーポリシーの可能性とキャリア教育」

合田 哲雄（文部科学省高等教育局企画官）

シンポジウム「キャリア教育とアクティブ・ラーナー」

コーディネーター 吉本 圭一（九州大学教育学部主幹教授）

シンポジスト 島袋 恒男（琉球大学教育学部教授）

和田 美千代（福岡県立早良高等学校副校長）

川崎 友嗣（関西大学社会学部教授）

総 括 永田 萬享（福岡教育大学教育学部教授）

代表：永田萬享（福岡教育大学） 事務局長：吉本圭一（九州大学）

2013 年度 学会表彰

1) 研究奨励賞

対象となる論文の基準：細則第 2 条、3 条より

基準 1：学会誌 30 巻 1 号(2010 年 3 月)から 31 巻 2 号 (2013 年 3 月) に掲載された原著論文。

基準 2：刊行時の執筆者が満 38 歳未満 (共同執筆の場合は原則としていずれの著者も 38 歳未満)

これら 2 つの基準を満たす論文が対象期間内に存在しなかったため、今年度の研究奨励賞は表彰されないこととなった。

審議事項

1. 2012 年度決算報告および会計監査報告

(事務局長 中村修、 資格認定委員長 伊藤彰茂、監事 服部文彦、伊藤由美子)

2. 2013 年度上半期予算執行状況 (事務局長 中村修、資格認定委員長 伊藤彰茂)

3. 学会 HP 改訂及びロゴマークの新設について (事務局長 中村修)

2012 年度第 3 回理事会にて、現行の学会 HP に対してデザインや情報掲載の仕方への問題が指摘され、学会 HP 自体の修正の必要性、およびロゴマークの必要性が指摘された。2013 年度予算には計上されていない事業となるが、今後改定に向けての検討作業を行っていくことが了承された。2013 年度第 1 回理事会にて以下の原案が示され、総会にて承認を得ることとなった。

以下、新デザイン案とロゴマーク案を提示する。





また、新 HP には、web ベースでの会員情報検索機能「マイページ」機能を導入する。これは現行の紙ベースの会員名簿に代わるものである。

- ・ 検索可能な情報の初期状態は、会員名と所属先とする。
→情報の加除、公開範囲は随時会員が設定可能である。
- ・ 会員には使用法の説明と併せて、ID とパスワードを事務局から連絡する。
→会員外の者が見ることができないシステムとなっている。

4. 2014 年度予算(案) (事務局長 中村修、 資格認定委員長 伊藤彰茂)

5. 第 32 回研究セミナー開催(案)

担当地区：近畿中国四国地区部会

6. 第 36 回研究大会・定期総会開催(案)

期日：2014 年 11 月下旬 (予定)

会場：琉球大学

実行委員長：島袋恒男(琉球大学)

7. その他

【資料】 学会役員、委員会委員一覧

日本キャリア教育学会役員名簿				2013年10月現在			
役職	所属地区	氏名	所属	所属地区	氏名	所属	
会長	近畿	三川 俊樹	追手門学院大学				
副会長	関東	横山 明子	帝京大学				
常任理事	関東	下村 英雄	労働政策研究・研修機構	中部	白木 みどり	上越教育大学	
	関東	三村 隆男 *	早稲田大学	中部	寺田 盛紀	名古屋大学	
	中部	伊藤 彰茂 *	愛知みずほ大学	近畿	若松 養亮	滋賀大学	
理事	北海道東北	五十嵐 敦	福島大学	中部	長坂 廣幸	NPO キャリアフォーラムプラザどっと愛	
	北海道東北	國眼 眞理子	東北公益文科大学	中部	中西 勲	日本心理カウンセリング	
	関東	萬年山 啓	キャリア・コンサルティング協議会	近畿	安達 智子	大阪教育大学	
	関東	耳塚 寛明	お茶の水女子大学	中国四国	坂本 ひとみ	高知県立大学	
	関東	宮城 まり子	法政大学	中国四国	長尾 博暢	鳥取大学	
	関東	藤田 晃之	筑波大学	中国四国	原口 恭彦	広島大学	
	中部	伊藤 正秀	いとう総合事務所/浜松学院大学	九州沖縄	坂本 昭	福岡大学	
	中部	高綱 睦美	愛知教育大学	九州沖縄	永田 萬亨	福岡教育大学	
	監事	中部	伊藤 由美子	愛知みずほ大学	中部	服部 文彦	愛知県立岡崎商業高等学校
	事務局長	北海道東北	中村 修 *	東北福祉大学			
事務局(業務委託)		㈱国際文献社					

学会誌編集委員会					
委員長	若松 養亮				
副委員長	安達 智子				
常任編集委員	浦上 昌則	川崎 友嗣	後藤 宗理	清水 和秋	永田 萬亨
編集委員	神谷 哲司	河崎 智恵	小泉 令三	小杉 礼子	坂本 昭
	下村 英雄	白井 利明	高綱 睦美	寺田 盛紀	永作 稔
	長須 正明	廣瀬 英子	室山 晴美	望月 由起	
研究推進委員会					
委員長	下村 英雄				
副委員長	三村 隆男				
委員	安達 智子	萬年山 啓	長坂 廣幸	工藤 榮一	田澤 実
情報委員会					
委員長	白木 みどり				
委員	森田 浩	耳塚 寛明	三宅 章介	西條 秀俊	
キャリア・カウンセラー資格認定委員会					
委員長	伊藤 彰茂				
副委員長	川崎 友嗣				
委員	渡辺 芳生	吉倉 英基	長須 正明	三川 俊樹	
事務局長	中條 敦仁				
倫理委員会					
委員長	横山 明子				
委員	浦上 昌則	國眼 眞理子	寺田 盛紀	松井 賢二	吉倉 英基
IAEVG国際大会開催準備委員会					
委員長	三村 隆男				
副委員長	川崎 友嗣				
委員	番田 清美	宮城 まり子	中村 修	京免徹雄	吉岡芽薫美
事務局	下村 英雄				